

中学校第1学年音楽科学習指導案

1 題材名 「魔王」の謎解き ～シューベルトからの挑戦状～

2 題材について

(1) 題材観

本題材は、中学校学習指導要領（平成29年告示）解説音楽編の第1学年「B鑑賞」「(1)ア(ア)曲や演奏に対する評価とその根拠」及び「(1)イ(ア)曲想と音楽の構造との関わり」をねらいとしている。

本題材で扱う「魔王」は、F. P. シューベルトが18歳のときにJ. W. v. ゲーテによる同名の詩に作曲したドイツ・リート（歌曲）である。「魔王」は、1人の歌手が4人の登場人物を歌い分ける巧みな音楽表現やピアノ伴奏による効果から曲想の変化を感じ取ることができ、詩の内容と音楽の特徴を関連付けて想像することができる楽曲である。曲想と音楽の構造との関わりについては、楽曲そのものから知覚・感受したことから、詩の内容を手掛かりに音楽の特徴を捉え、曲想と音楽を形づくっている要素との関わりから理解することができる。また、作曲者がゲーテの詩の世界観を表現するために、楽曲に施した音楽的な創意工夫について考えることによって、生徒自身が「魔王」やその演奏に対する評価とその根拠について自分なりの考えをもつことができる。これらの学習を通して、「魔王」の魅力とともにドイツ・リートのよさや美しさを味わって聴くことができるようになることが期待できる。

「魔王」の謎解きとして、なぜ「魔王」は聴くものをひきつけるのかという「謎」を解き明かしながら、「魔王」の魅力を探っていきたい。

(2) 生徒観

これまで鑑賞の学習では、映画「ジョーズ」から“ジョーズのテーマ”（J. ウィリアムズ作曲）、「和声と創意の試み」第1集「四季」から「春」第1楽章（A. ヴィヴァルディ作曲）を学習した。音楽を形づくっている要素に着目して学習を進めているが、感受は意欲的に行う一方で、知覚したことを言語化することに苦手意識をもっている生徒が多く、今後の課題である。

「なぜ、音楽を学ぶのだろうか」というアンケートを9月に実施した。その結果によれば、「音楽の学習は好きですか」という質問では約78%の生徒が「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答し、意欲的に学習に取り組んでいる生徒が多い。「音楽の学習は大切だと思いますか」の質問においても、約92%の生徒が「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答している一方、約33%の生徒が「音楽の学習をすれば、ふだんの生活や社会に出て役立つと思いますか」という質問で「あまりそう思わない」と回答しており、音楽学習の有用性を向上させる必要があると感じる。

(3) 指導観

本題材を通して、歌曲を鑑賞し、曲想と音楽の構造との関わりについて理解し、歌曲のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。

第1時では、曲名や詩（日本語訳詞）を伏せて、原語の「魔王」を聴き、知覚・感受したことを全体で共有しながらワークシートに記入させる。その後、日本語訳詞の「魔王」を聴き、曲想と音楽の構造の関わりを考える。第2時では、詩の内容と伴奏の関わり、詩の内容と旋律の音高の関わりに注目して聴き、シューベルトが「魔王」に施した音楽表現の創意工夫を「謎解き」の「鍵」として探る。第3時では、はじめに作曲者や作詞者など、楽曲について学習をする。また、音声合成技術による歌声の「魔王」と比較聴取することで、詩の内容を表現するために歌手がどのような工夫をしているのかについて探り、表現の工夫をして歌うことのよさや素晴らしさを感じさせたい。最後にパフォーマンス課題として、「なぜ、魔王は聴くものをひきつけるのか」を問い、学習のまとめとする。

本校では10月末に校内合唱コンクールを控えており、合唱の学習と並行して本題材を学習する。「魔王」で学習したことを生かし、合唱において、音楽表現の創意工夫をして歌うことや、独唱にはない他者と歌い合わせることの楽しさ、ピアノ伴奏と曲想の関わりに気付くなど、生徒自身が主体的・協働的に取り組むことができる学習活動へとつなげていきたい。

3 題材の目標

- (1) 「魔王」の曲想と音楽の構造との関わりについて理解する。
- (2) 「魔王」の音色、リズム、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、「魔王」の曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、よさや美しさを味わって聴く。
- (3) 「魔王」の曲想と音楽の特徴との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組むとともに、歌曲に親しむ。

4 題材の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>知 「魔王」の曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。</p>	<p>思① 「魔王」の音色、リズム、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えている。</p> <p>思② 曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、よさや美しさを味わって聴いている。</p>	<p>態 「魔王」の曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>

5 題材の指導計画と評価計画（全3時間）

時	◆学習のねらい ○学習内容 ・学習活動	評価			評価方法
		知	思	態	
1	<p>◆「魔王」の曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解する。</p> <p>○原語で歌われている「魔王」を聴き、曲に関心をもち。 ・「魔王」を聴き、知覚・感受したことをワークシートに記入し、共有する。</p> <p>○本題材の見通しをもち、「シューベルトからの挑戦状」を知る。</p> <p>○「魔王」の曲想と音楽の構造との関わりについて理解する。 ・日本語訳詞で歌われている「魔王」を聴き、歌詞の内容を知る。 ・「魔王」の演奏形態と4人の登場人物を確認する。</p> <p>○「魔王」の曲想と音楽の構造との関わりについて整理する。</p>				
2 本時	<p>◆「魔王」の詩の内容と関わらせ、音色、リズム、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考える。</p> <p>○「魔王」の詩の内容とピアノ伴奏との関わり（第1の鍵）を探る。 ・2つの場面を抜き出し、詩の内容を確認しながらピアノ伴奏に着目して聴き、気付いたことや感じたことをワークシートに記入する。 ・伴奏の変化による音楽的な効果について考え、考えたことを発表し合い、共有する。</p> <p>○「魔王」の詩の内容と旋律の関わり（第2の鍵）を探る。 ・子が歌う「Vater（お父さん）」という詩がある部分を4箇所抜き出し、旋律の音高の変化に着目して聴き、気付いたことや感じたことをワークシートに記入する。 ・旋律の音高の変化による効果について考えたことを発表し合い、共有する。</p>	▼ 知	▼ 思 ①		観察 ワークシート

3	<p>◆「魔王」の比較聴取を通して、「魔王」の歌唱表現に関心を持ち、「魔王」の曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、よさや美しさを味わう。</p> <p>○詩の内容を表現するための歌手の工夫（第3の鍵）を探る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4人の登場人物を歌い分ける歌手の工夫について、気付いたことや感じたことをワークシートに記入し、共有する。 ・2曲の「魔王」を比較聴取し、それぞれの音楽表現の工夫についてワークシートに記入し、共有する。 <p>○「魔王」の謎解きとして、自分の考えをまとめ、発表する。</p>	思 ②	態	<p>観察 ワークシート 音楽学習ノート</p>
---	---	--------	---	----------------------------------

6 本時の展開（2/3時間目）

(1) 本時の目標

「魔王」の詩の内容と関わらせ、音色、リズム、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考える。

(2) 本時の展開

時間	○学習内容 ・学習活動	形態	・指導上の留意点	■評価規準 (評価方法)
導入	<p>○前時の学習を振り返る。</p> <p>・教科書や前時のワークシートを見ながら「魔王」を聴く。</p> <p>○めあてを確認する。</p>	斉	<p>・前時の生徒の振り返りを提示しながら、復習する。</p>	
<p>【めあて】詩の内容と音楽の関わりに注目して、「謎解きの鍵」を探そう。</p>				
展開	<p>○「魔王」の詩の内容とピアノ伴奏との関わり（第1の鍵）を探る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2つの場面を抜き出し、詩の内容を確認しながらピアノ伴奏に着目して聴き、気付いたことや感じたことをワークシートに記入する。 ・伴奏の変化による音楽的な効果について考え、考えたことを発表し合い、共有する。 <p>○「魔王」の詩の内容と旋律の関わり（第2の鍵）を探る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子が歌う「Vater（お父さん）」という詩がある部分を4箇所抜き出し、旋律の音高の変化に着目して聴き、気付いたことや感じたことをワークシートに記入する。 ・旋律の音高の変化による効果について考えたことを発表し合い、共有する。 	個 ↓ 斉	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽を形づくっている要素を提示し、参考に促す。 ・あらかじめ1人1台端末に配付した「魔王」の参考音源を聴き、音楽で確かめることができるように促す。 ・実際に歌い試しながら確認するように促す。 ・詩の内容を思い起こしながら、図を用いて考えることができるように促す。 	<p>■知「魔王」の曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 (観察, ワークシート)</p> <p>■思①「魔王」の音色, 旋律, 強弱, リズムを知覚し, それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら, 知覚したことと感受したこととの関わりについて考えている。 (観察, ワークシート)</p>
まとめ	<p>○「魔王」の「謎解きの鍵」についてまとめる。</p> <p>○音楽学習ノートに振り返りを記入する。</p>	斉 個	<ul style="list-style-type: none"> ・1つ目の鍵と2つ目の鍵で分かったことについて確認ができるように促す。 ・めあてを再度確認し、キーワードを基に振り返りを書くように指示する。 	